

平成 26 年 10 月 31 日

## 「地域ヘルスケア産業支援ファンド」への出資予定について

足利銀行（頭取 松下 正直）は、株式会社地域経済活性化支援機構（以下、「REVIC」）のファンド運営会社であるREVICキャピタル株式会社と株式会社AGSコンサルティングが共同で運営する「地域ヘルスケア産業支援ファンド」（以下、「本ファンド」）へ出資を行うことを決定しましたので、お知らせいたします。

本ファンドは、ヘルスケア産業に対して資金供給及び経営ノウハウの提供等を行い、新たなビジネスモデルの開発・普及を促進し、地域経済活性化、雇用の創出に資する事業を支援するために設立されたものです。

当行は、今後も地域社会への貢献のため、お客さまのニーズに合った取組みを積極的に行ってまいります。

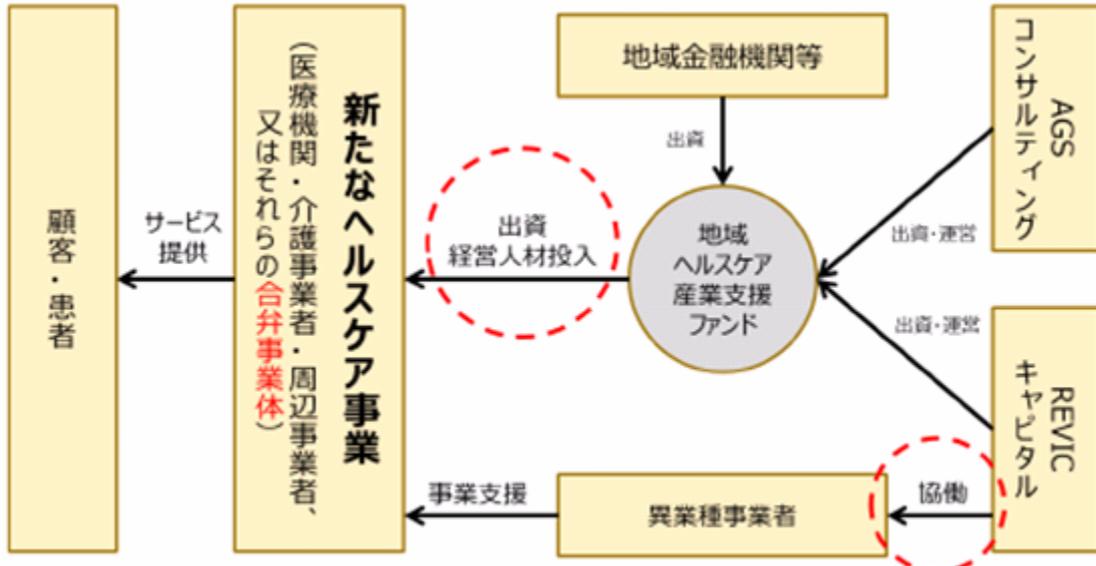
### 本ファンドの概要

名 称	地域ヘルスケア産業支援ファンド投資事業有限責任組合
設立日	平成 26 年 9 月 1 日
ファンド総額	100 億円（上限）
当行出資予定額	3 億円
当行出資予定時期	平成 26 年 11 月下旬
投資対象先	ヘルスケア関連事業者 (医療機関・介護事業者・周辺事業者、又はこれらの合弁事業体)
期 間	約 7 年間
運営事業者	REVICキャピタル株式会社 株式会社AGSコンサルティング

※本ファンドは、REVICの出資を含め、年内に組成が完了する予定です。

以 上

【本ファンドのスキーム】



地域ヘルスケア産業支援ファンドは、①経営人材投入、②出資、の2大機能を提供  
又、異業種企業と協働し、イノベーションを生起する